

平成27年度歳出概算要求の概要説明

会計検査院は、8月29日、平成27年度の歳出概算要求書を内閣に提出しました。
 会計検査院の27年度歳出概算要求・要望総額は、17,636百万円であり、これは、26年度当初予算額17,047百万円に対し、589百万円（3.5%）の増額となっています。

（単位：百万円）

組織・項	26年度当初予算額	27年度要求・要望額	比較増△減額
（組織）会計検査院	17,047	17,636 （うち要望額 736）	589
（項）会計検査院	16,977	17,541 （うち要望額 668）	563
（項）会計検査院 施設費	70	95 （うち要望額 69）	25

（注）四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

このうち、会計検査機能を充実強化する施策として、次の3項目を重点事項として要求しています。

1 検査体制の充実強化

行財政の動向等に適切かつ機動的に対応した検査を実施するために、検査要員の増員や機構の充実強化を図る必要があります。

（1） 検査要員の増員

東日本大震災復興関連事業に関する検査、社会保障に関する検査、原子力施策に関する検査、資産・剰余金等のストックに関する検査、国民生活の安全性確保に関する検査、農林水産に関する検査、環境保全・エネルギーに関する検査、PFI事業等に関する検査など増大する検査の需要に対応するなどのため、また、民間人の受入れによる特別検査プロジェクトチームの体制を強化するため、調査官及び一般職員43人の増員を要求しています。

※このほか、定員合理化等による削減 31人

(2) 機構の充実強化

行財政の動向等に適切かつ機動的に対応した検査や高度な専門的知識を必要とする検査を充実強化するなどのため、検査体制等を整備するための機構の振替設置を要求しています。

- ① 会計検査院諸法規、計算証明、法令通知等業務の企画調整についての体制を強化するため、法規課に法規企画官の設置
- ② 租税特別措置の検査を充実強化するため、租税検査第2課に専門調査官の設置
- ③ 道路整備事業の検査を充実強化するため、国土交通検査第4課に専門調査官の設置
- ④ 海上保安業務等の検査を充実強化するため、国土交通検査第5課に専門調査官の設置
- ⑤ 宇宙航空科学の研究開発等に係る検査を充実強化するため、上席調査官（文部科学担当）付に専門調査官の設置
- ⑥ 独立行政法人等の財務状況の検査を充実強化するため、上席調査官（特別検査担当）付に法人財務検査室長の設置

2 検査活動の充実強化

情報通信技術を活用した検査及び海外検査等に必要な経費として1,982百万円（前年度比19.6%増）を計上しました。

- ① 検査旅費
国内における検査や在外公館の検査及びODAの現地調査等を実施するための旅費として559百万円（前年度比1.8%増）を計上しました。
- ② 会計検査情報システム経費
最新の情報通信技術を積極的に活用した検査を実施するとともに、府省共通システムを利用する府省等から提出される電子化された証拠書類等を利活用したりするなど検査業務の効率化及び事務処理の省力化・迅速化を図るため1,179百万円（前年度比34.2%増）を計上しました。
- ③ 会計検査活動費
会計実地検査を厳正かつ円滑に実施するため、資料収集に必要な経費、実地検査関係経費、検査報告印刷経費等として244百万円（前年度比6.3%増）を計上

しました。

3 研究・研修体制の充実強化

検査活動に資する研究を推進するとともに、検査能力向上のための研修に必要な経費として168百万円（前年度比1.1%増）を計上しました。